手をつなごう　世界のなかま

NPO法人宇都宮市国際交流協会会報

Utsunomiya City International Association NonProfit Organization

No.69
March
2023

○●○ Contents ○●○

スペシャルイベント＠外国語講座・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
施設工場見学会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
外国人による日本語学習発表会、日本料理教室・・・・・・・ 3
日光で座禅と雪を楽しもう！バスツアー・・・・・・・・・・・ 4
日本文化ふれあいの会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
世界の絵本を楽しもう！・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
外国人支援者ネットワーク、七五三のお祝いをしましょう！・・ 7
お知らせ　フェスタｍｙ宇都宮２０２３、LINE 公式、救援金など・・・・・・ 8

スペシャルイベント ＠外国語講座

～英語講座で New York ベーグル、ベトナム語講座でベトナム料理教室～

【UCIA 職員　枝　典男】

Brady 先生

NY ベーグルの先生は、NY のブルックリン出身の Brady 先生で、お父さんはベーグル店を開いていました。先生は小さい時から店を手伝いながら、一緒に作っていたそうです。

ベーグル料理教室には講座受講生とその家族約２０名が参加し、前々日に集まって、小麦粉とイースト菌を混ぜて生地を作り、一晩冷蔵庫に寝かせ、翌日更に小麦粉、イースト、砂糖、塩を加え、更に冷蔵庫で再度寝かせ、翌日各家庭でベーグルの形にして、まず茹でて、次に焼いて頂きました。

Brady 先生を囲んで

先生が別に前もって作ってくれたベーグルに、サーモンとホワイトチーズを挟んで皆で楽しく頂きました。

NY ベーグルの特徴は、中央に穴が開いていて、茹でることにより、外側はカリカリ、中はモチモチになると先生が言っていましたが、本当にその通りで、歯ごたえがあり、香りが良く、とても美味しかったです。作り方を教えて頂いたので、また作ってみようと思いました。

ベトナム料理の先生は、ベトナム北部のハノイ出身のアィン先生です。

ベトナム語講座受講生とその友人・家族計９名で、ベトナムの家庭料理の鶏肉フォー、揚げ春巻き、米から作ったデザートを、先生の指示で皆忙しく、楽しく作ることができました。

鶏肉を長時間煮込んだスープに、ゆでたフォーを入れ、ネギ、もやし、パクチーをトッピングし、レモンまたはチリソースをかけて頂きました。

揚げ春巻きには肉、卵、春雨、ニンジン、きくらげを入れました。食べる事は大きな楽しみであり、その国の文化です。ベトナムや NY に行く機会があったら、本場のフォーやベーグルはどんな味なのか食べてみたくなりました。

アィン先生

４月からは全ての講座で年１回こうしたスペシャルイベントを開催することができます。

是非色々なアイデアを考えて楽しんでみませんか。

アィン先生を囲んで

施設工場見学会

【実行委員長　松平　篤昌】

２０２２年１０月１８日（火）、３年ぶりに施設工場見学会を「アクアワールド茨城県大洗水族館」、「めんたいパーク」、益子の「外池酒造」で行いました。
参加者３３名（日本人７名、外国人２６名）、特に宇都宮大学、共和大学在籍の７か国（ドイツ、フランス、中国、台湾、マレーシア、ベトナム、バングラデシュ）からの留学生２１名が同行しました。
共和大学からは同校交流センターの松田先生が学生を引率されました。

最初の「大洗水族館」は５０種類以上のサメ飼育で日本一のところです。館内１５，０００匹のイワシが群れで動くパフォーマンス、迫力を感じます。

メインの「イルカ・アシカオーシャンライブ」では、イルカたちの「ハイジャンプ」、直径１メートルの特大ビーチボールを尾びれで「キックキャッチ」するショーは圧巻でした。

アクアワールド茨城県大洗水族館

めんたいパーク

昼食の後の見学、かねふく「めんたいパーク大洗」は同社が６店舗を展開する店の１つです。
ここでは、スケソウダラからの漬け込み、熟成、包装工程の説明を受け、甘口めんたいこの試食がありました。めんたいふりかけも造っていることがわかりました。
「めんたいパーク」でわかったことは、スケソウダラの加工工場は海近郊ばかりでなく、海なし県の群馬県高崎市近くにも工場を稼働させており、需要に合わせた拠点づくりの一端を見た感じがいたしました。

当初、りんご狩りも今回の見学会のコースにありましたが、果実「シナノスイート」が不作で数量が不足のため、別農園の甘味、酸味良好の「早生ふじ」に変え、袋詰めしたりんごを参加者にお渡ししました。
この果樹園「荒牧りんご園」（宇都宮市石那田町）では、南米アルゼンチンからの女性１名、ベトナムからの男性１名が、果実造りに加わっています。

日本酒を美味しくいただきました

酒蔵見学

益子の外池酒造は、醸造酒製造で連続して表彰を受けている会社です。原料の米を益子農家に銘柄５００万石酒米として植えつけ、製造工程では辛口の酒は甘口より時間をかけて仕込み、気遣いのうえ、お客様第一主義を製造から販売に至るまで貫き通していることがわかりました。

最近、句作りを始めた参加者から
「思い出す　ことばかりなり　イルカショウ」
「行く秋や　アシカ群飛ぶ　今とばかりに」
以上が伝言されています。

外国人による日本語学習発表会

２０２２年１１月１３日（日）、市中央生涯学習センター６０１大ホールで外国人による日本語学習発表会（第２回）が開かれました。発表会に参加した兄弟に感想を書いてもらいました。

【参加者　ホセ　カートディル　カピエンド　（フィリピン出身）】

去年の秋、外国人のスピーチ発表会がありました。私は日本へ来て１０ヶ月でした。しかし、日本語の先生にスピーチ発表会のことを聞き、皆の前でスピーチをしてみたいと思いました。私のスピーチのテーマは「私の趣味」で自分の趣味について話ました。スピーチが終わった時、皆が私に拍手してくれました。とても嬉しかったです。

以前から私は自分の趣味を他の人に聞いてほしかったです。私の趣味は音楽をアレンジして新しい感覚で聞くことです。家族も日本語の先生も、私がスピーチを頑張ったことを誇りに思ってくれました。スピーチ発表会に参加して素晴らしい経験をしました。

【参加者　ホセ　ケイティダニエル　カピエンド　（フィリピン出身）】

こんにちは。私はホセ・ティティです。私は 18 歳でフィリピン人です。私は宇都宮市国際交流協会の日本語スピーチ発表会に参加した一人です。

いつも私を支え、導いてくれる両親に感謝したいと思います。また、私と弟に日本語を教えてくださった星先生に感謝します。

スピーチ発表会に参加し、他の出場者と一緒に話をすることができ、嬉しく思います。面白いスピーチもあれば、真面目なスピーチもあり、個人的なことについてのスピーチもありました。

審査員の方々はとても親切で、私たちに向上心を持たせ、日本での生活を楽しむよう激励してくれました。また、スピーチ発表会の運営をされた日本語の先生方に感謝します。

発表会に参加して、初めて日本に来た時よりも、日本語が上達したことを実感しました。これからも、もっともっと日本語を勉強して流暢な日本語を話せるようになりたいです。

このようなプログラムに参加することは、外国人が自分のコンフォートゾーンから抜け出して、自分の隠れた可能性を追求するために、とても良いことだと思います。これからも日本語スピーチ発表会のような場を作ってください。

前列右から１人目カートディル　２人目ケイティダニエル

日本料理教室

２０２２年１２月４日（日）、市総合コミュニティセンターで日本料理教室が開かれました。
当日は参加者１５人が、山口由紀子さんら講師の指導で、冬の定番料理のあつあつおでん、ふわふわのつくね、豆腐のきのこあんかけ、さつまいものスイーツを作りました。

【参加者　手塚　帆亜（ベトナム出身）】

日本料理教室に参加した目的は子供の好き嫌いをなくすためです。

私は和食が好きです。特に寒い時期に食べるおでんが大好きですが、娘たちはおでんが好きではありませんでした。親子で楽しく受けられる料理教室を探していて UCIA のホームページにたどり着いた時、直ぐに申込みをさせて頂きました。

メニューも豪華でちょっとした工夫、材料の購入先など丁寧に教えて頂けたので家でも再現できそうだなと思いました。レッスンは子供（７歳）にも負担なく、先生が誉めて下さりながら楽しく受けることができ、ありがたいと思っています。

お料理はおもてなしに使えるメニュー構成で私も勉強になりました。

優しい味付けでおいしかったです。娘と共にまた料理教室を受けたいと思っています。ありがとございました。

あつあつおでん

おいしくできました！！

日光で座禅と雪を楽しもう！バスツアー

【実行委員　清水　堅造】

２０２３年２月２６日（日）、宇都宮市国際交流協会主催のバスツアーに初めて参加しました。
今回バスツアーに参加したのは、実行委員を含め３４名でした。生まれがアメリカ、中国、イラン、カンボジア、イタリアといった方々に参加していただき、中にはお子さんを連れてご家族で参加される方もいました。

日光連山を背景に記念写真

宇都宮からバスは出発し最初に戦場ヶ原に到着しました。
ここではスノーシューを履いて、雪の上を歩きながら林の中をみんなで進んでいきました。途中視界が開けた場所で日光連山を背景に集合写真を撮りました。皆それぞれに写真を撮りながら歩いたり、雪の上をかけっこしたりと楽しく過ごしました。

スノーシューをした後は、日光山輪王寺近辺にあるゆば料理屋さんを訪れ、みんなでゆば料理を食べました。ゆばでも様々な食べ方がある事を知り、大変品数が多くて満足してお腹をいっぱいにしました。

ゆば料理

ゆばを食べた後、最後のメインイベントである輪王寺での座禅体験をしました。
２０分間、目を半開きにして同じ姿勢を保つことが私にとってとても難しかったです。一生懸命同じ体勢でいる方を見て、私は感心していました。

座禅体験

そして、座禅が終了し宇都宮に帰るバスの中ではカラオケ大会が行われ、皆さん思い思いに十八番の曲を歌い、このバスツアーが大成功したことをしっかりと噛みしめていました。
今後このような国際交流イベントがある際にも積極的に参加し、世界中に友人を多く増やしていきたいです。

日本文化ふれあいの会

【実行委員長　斉藤　恭輔】

ちぎり絵体験

書道体験

日本文化委員会が運営を手掛ける「日本文化ふれあいの会」（宇都宮市国際交流協会・宇都宮市共催）が無事、２月１９日（日）に宇都宮市役所１４階で開催することができました。

過去２０数年来、毎年、開催されてきたわけですが、協会最大のイベントともいうべきこの会も、「コロナウイルス問題」のため２回中止の憂き目にあい、残念な思いでしたが、３年ぶりに復活することができました。

これも協会の事務局員スタッフの皆様、また協会内にある９つの事業委員会の有志の方々の協力、さらに当日朝早くから、ふれあいの会のために参加し、お手伝いくださったボランティアの皆様のご尽力の賜物と感謝しております。

この２～３回は、外国人の参加者及び観客数が低調気味だった「ふれあいの会」が、今年はいつもと違って、動員数が前回の５割増しとなり、入場者は１５０人を超え、外国人も５０数人が来場し、非常に喜ばれる状況でした。

結果から考えると「何とか盛り上げよう」という皆様のご努力で、３年ぶりの「ふれあいの会」がにぎやかに開催できました。来年も今年同様、盛大になることを祈念しまして、実行委員長としてのご挨拶といたします。

花嫁行列と着付け体験者

茶道体験

たいこ　・　おはやし

和太鼓体験

会場も盛り上がったエイサー

世界の絵本を楽しもう！

【実行委員長　阿部　早苗】

２０２２年１１月２７日(日)、東図書館集会室にて「世界の絵本を楽しもう！」を開催しました。
新型コロナウイルスも３年目となり、感染対策をしながらの対応もスムーズに行うことができました。
今年はモンゴル・ペルー・ガーナの３か国を紹介し、各国の絵本の面白さ、発音の難しさ、美味しそうな食べ物、そしてクイズと、子どもや大人も楽しそうに参加してくださいました。
また今回、イベントに合わせてスタッフのユニフォームを一新しました。地球をイメージした青色に本のイラストをプリントしたＴシャツです。動きやすく、とてもはっきりとしたデザインなので、会場も明るくなりました。
ボランティアの皆様、スタッフの皆様、大変お疲れさまでした。来年度も楽しくイベントができますよう、引き続きよろしくお願いいたします。

実行委員＆ボランティア

「ゴナンとかいぶつ」を紹介したモンゴルのオユンさんと隅田さん

ペルーのベアトリスさんと皿井さん　民族衣装で紹介

コンゴのチャールズさんと金さんで「アナンシと６ぴきのむすこ」を紹介

【ボランティア　金垠智（栃木県立宇都宮東高等学校２年生）】

私は中学２年生の頃から高校２年生となった今年まで、「世界の絵本を楽しもう！」イベントのボランティアをさせていただきました。
この４年間、４か国（中国･韓国･アメリカ･ガーナ）のボランティアスタッフとして、実行委員及びネイティブスピーカーの皆様にも沢山助けていただきながら、楽しく活動することが出来ました。
イベント当日は子どもたちに、それぞれの国の簡単な挨拶言葉や数字の数え方、文化などについて紹介した後、絵本の読み聞かせをしました。
子どもたちが目を輝かせながら、いろんな言語の絵本を夢中になって聞いてくれる時は、とてもやり甲斐を感じました。子供たちは私たちの着ている世界各国の民族衣装にも興味津々で、イベント終了後には近づいて来て、いろいろ聞いたりもしました。
最後のお別れの時に、一人一人がハイタッチをしてくれた時は本当に嬉しかったです。このような場を通して、多くの子どもたちに絵本の楽しさを伝えることができて本当に良かったと思います。
４年間のボランティア活動の経験を生かし、今後もこのようなボランティア活動に積極的に取り組んでいきたいと思います。

外国人支援者ネットワーク

【実行委員長　石原　聡】

２０２２年９月３日（土）、栃木県青年会館コンセーレにて、第２回 UCIA 外国人支援者ネットワーク会議を開催しました。今回は「在留資格」をテーマに支援者同士で意見・情報交換をしながら、入管法専門家の行政書士である井上先生に Q&A という形で、問題解決に繋がるアドバイスをいただきました。

まず１に自己紹介。２に意見交換会。３に井上先生による講義と３部構成で行いました。

意見交換会では、親と一緒に来日した小学生が、日本語が出来ないので学年についていけず、友達も出来ず、進学が出来るか心配との相談がありました。

井上先生は、日本の学校や日本語学校を出ている人とそうでない人では就職に違いが出てくると語られました。日本の高校に通っていれば制限のない在留資格の「定住者」の取得が可能である一方で、「家族滞在」が多いが活動に制限があるというお話でした。学校に通わず放置されている子どもがいるので、このような状況を作らないための教育の仕組みを作る必要があると話していました。

その他、支援者が支援している外国人が抱えているさまざまな問題や「在留資格認定証明書」、「難民認定」、「永住許可」などについてアドバイスをいただきました。

講義では、「在留資格に問題を抱える在留外国人について」講演していただきました。

最近増えているという「不法滞在」。起きてしまう原因や背景、不法滞在のおそれがある者や不法滞在になってしまった者への対処などについて話していただきました。不法滞在になった人を追いつめたり、放置せず、正しい現状の認識を持ってもらい、回復の機会があることを理解してもらい、日本の社会の良き一人の市民として対等に接することが大切であると語っておられました。

また、井上先生の子どもは、ベトナム人の奥さんとのハーフで、今、子ども達は日本人だと思っているが、いずれハーフだと気づいたときには、ハーフは普通に存在しても良い社会になってほしいともお話しされていました。

七五三のお祝いをしましょう！　～１１月６日、外国人支援者ネットワークと日本文化委員会の共同開催～

【参加者　金貞今（ジンチョンジェ）】

コロナ渦の影響で、息子の為に申し込んだ七五三体験も、キャンセルされたらどうしようと心配していました。幸いキャンセルの連絡はありませんでした。

二荒山神社のすぐ近くの宇都宮市国際交流協会の体験会場についたら、着付けの先生達が待っていました。同じ国の言葉ができるボランティアの方もいましたので安心しました。

初めに、着付けの先生達が七五三の由来を教えてくれました。次は着物の着付けです。浴衣の体験しかない私には、初めて本物の着物を体験し、とてもワクワクでした。着付けが終わったら髪のセットです。七五三の髪飾りは布製の梅の花や、木の実のような可愛い手作り物で、本当に鮮やかできれいでした。

親子そろって着付けと髪セットが終わると神社に向かいます。二荒山神社の階段の下で、専門のカメラマンに写真を撮ってもらいました。着物姿で神社に行くのももちろん初めてで、息子の健康等を祈りました。着物の先生達、また参加した各国の皆さんと一緒に楽しく交流しながら思い出の写真を撮りました。もちろん自分のスマホでも沢山の写真を撮り、母国に住んでいる友達や親戚にも送りました。本当に貴重な体験でした。計画してくれた宇都宮市国際交流協会に感謝いたします。

お知らせ

「フェスタｍｙ宇都宮２０２３」開催のお知らせ

フェスタｍｙ宇都宮での国際交流ひろばは、これまではバンバ市民広場を会場に開催されてきましたが、今年はフェスタｍｙ宇都宮の会場が、宇都宮城址公園１ヶ所に統一され開催されます。

会場内に設置される国際交流ひろばでは、ＵＣＩＡの４事業委員会を含む１１ブースが出店するほか、ステージには、ＵＣＩＡ関係の団体が３団体出演する予定です。

当日は会員の皆様もぜひ会場にお立ち寄りください。

日時：令和５年４月３０日（日）１０：００～１５：００
会場：宇都宮城址公園

LINE 公式はじめました

宇都宮市国際交流協会（UCIA）のイベント・講座等の情報や在住外国人への役立つ情報を発信していきます。

ぜひ友だち登録をして情報収集ツールとしてご活用ください。

QR code
ID @579ryukk

アイコン

ご利用にあたっては、ホームページの LINE 公式をご確認いただくか事務局にお問い合わせください。

ウクライナ人道危機救援金 １年間延長します

当協会では、国際協力活動の一環として、ウクライナ人道支援募金を受け付けします。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

1．募金箱設置場所：宇都宮市国際交流協会窓口
2．募金箱設置期間：令和６年３月末まで
3．その他：お寄せいただいた救援金については、在日ウクライナ大使館受入銀行口座または日本赤十字社等を通じて送ります。

２０２３年トルコ・シリア地震救援金

当協会では、国際協力活動の一環として、トルコ・シリア地震救援金を受け付けします。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

1．募金箱設置場所：宇都宮市国際交流協会窓口
2．募金箱設置期間：令和５年５月末まで
3．その他：お寄せいただいた救援金については、日本赤十字社等を通じて送ります。

研修会・講演会等の『貸ホール・会議室』！
祝賀会・懇親会等の『ご宴会・Party』！
合宿・ビジネス・旅行等の『ご宿泊』！

お客様のご利用を一同お待ちしております！

コンセーレ

〒320-0066　栃木県宇都宮市駒生１丁目１番６号
財団法人栃木県青年会館
TEL.028(624)1417(代)　FAX.028(624)1843
http://www2.ocn.ne.jp/~concere/
E-mail:concere@olive.ocn.ne.jp

○●○ 広告募集について ○●○

UCIA では、定期的に会報誌を発行しています。広告掲載をご希望の方は UCIA へお問い合わせください。

- ◆ 費用　5,000 円／回
- ◆ サイズ　6cm×8.5cm

ホームページでも、広告バナーを募集しております。詳細は、広告バナーページ(https://www.ucia.or.jp/advertisement.html)をご覧ください。

- ◆ 費用　3,000 円／月

※ ３か月から掲載可能です。

2023 年 3 月 22 日　第 69 号
編集・発行　NPO 法人宇都宮市国際交流協会

〒320-0026 宇都宮市馬場通り４丁目１番１号
うつのみや表参道スクエア５階
国際交流プラザ内
Tel: 028(616)1870　Fax: 028(616)1871
受付時間: 10:00～20:00
E-mail: ucia@ucia.or.jp
URL: https://www.ucia.or.jp/

UCIA会員募集

会員になりますと、以下の特典があります。

- 様々な国際交流のボランティアに参加できます。
- 講座の受講料が割引になります（一部の講座を除く）。
- 定期的に情報誌をお送りします。